

# 家畜衛生だより 令和3年6月号

紀北家畜保健衛生所

電話 073-462-0500

紀南家畜保健衛生所

電話 0739-47-0974

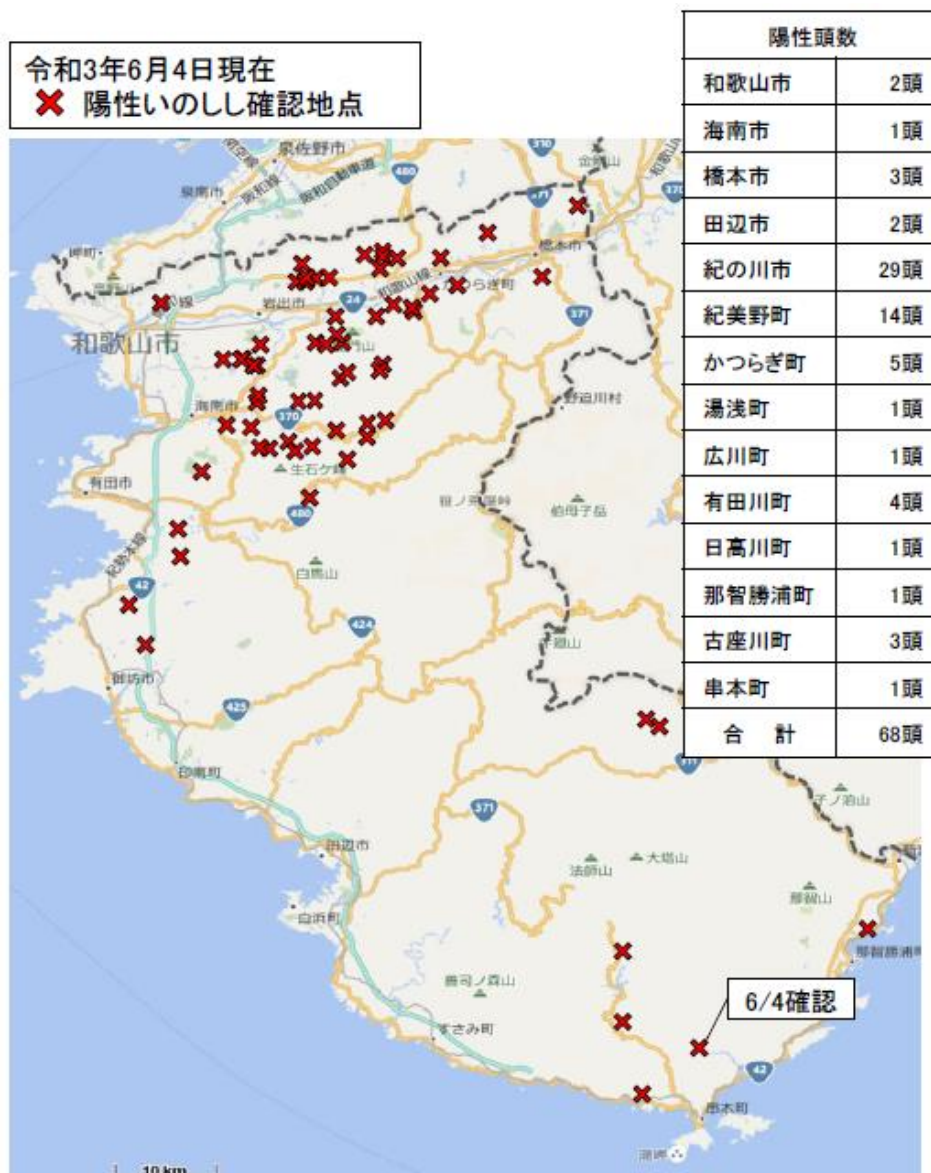
紀南家畜保健衛生所 東牟婁支所

電話 0735-58-1481

## 野生いのししの豚熱感染状況と経口ワクチン散布について

### ●野生いのししの豚熱感染状況

令和2年10月24日に紀の川市で捕獲された野生いのしし2頭の豚熱感染が県内で初めて確認されました。県内の野生いのししへの豚熱感染は広がっており、令和3年6月4日現在県内14市町68頭の野生いのししの豚熱感染が確認されています。



## ●野生いのししに対する豚熱経口ワクチンの散布

現在国主導の元、養豚場への豚熱感染予防の対策の一つとして、野生いのししへの豚熱経口ワクチンの散布が実施されています。これは、経口ワクチンを野生いのししが摂取し、豚熱に対する免疫を持つことで、豚熱の感染拡大を防止することを目的として行われています。本県では和歌山県豚熱感染拡大防止対策協議会（和歌山県、関係市町、（一社）和歌山県猟友会、（公社）畜産協会わかやま、（公社）和歌山県獣医師会）が主体となって昨年度より開始されました。

令和2年度には野生いのししで豚熱陽性が確認された地域を中心とした橋本市、かつらぎ町、九度山町、岩出市、紀の川市、海南市、紀美野町で散布が行われました。令和3年度は、県内の養豚場周辺を優先的に実施される予定です。



散布された経口ワクチン



経口ワクチンを摂取する野生いのしし

全国的に捕獲強化、経口ワクチン散布など野生いのししへの豚熱対策や飼養豚等へのワクチン接種を行っていますが、4月以降も奈良県、三重県、栃木県、山梨県の養豚場で豚熱が発生しています。豚等飼養者の皆様は豚熱ウイルスを侵入させないよう野生動物の対策、消毒の徹底を行い、豚等に異常があった際には速やかに最寄りの家畜保健衛生所への連絡をお願いします。